

明治 山陽本線開通した。そのころの斜面地は？

ぼくは、尾道に空き家が多い理由についてまとめました。

明治に入ると、1981年に山陽本線が尾道まで開通するようになりました。そのため、山陽本線の線路に住んでいた人が斜面地に移住しました。そのことがきっかけになり、斜面地に住む人が増加しました。



↑ (1900年代の尾道)

戦争が終わった後の斜面地の様子は？

戦争が終わり順調に発展していった斜面地でしたが、日本が豊かになり、車を持つことが当たり前になりました。

土堂地区の道は狭く、不便になり、引っ越しをする人が増え、空き家がすごく多くなりました。そして、土堂地区に住んでいる人は減少し、今の空き家が多くなりました

～作成者から～

空き家が多くなった理由がわかりましたか。空き家を減らすために空き家再生プロジェクトという団体があります。空き家再生プロジェクトに関するページもあるので是非みてください。また、空き家再生プロジェクトに入ってみてください。